

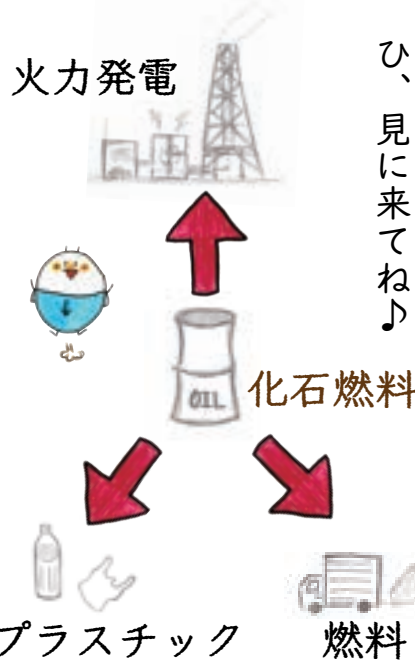
# 未来ホタル新聞

おかげさまで20周年  
北九州市 環境ミュージアム  
KITAKYUSHU ENVIRONMENT MUSEUM

## 化石燃料の 良いところ と 悪いところ

みんな「化石」は知っているよね。恐竜とかアンモナイトみたいに石の中から見つかるアレね。じゃあ「化石燃料」は知ってる？ 黒くてどろっとした液体の「石油」とか黒い石みたいな「石炭」とかのこと。じゃあ、生き物の形をしていないのになんで「化石」って付くんだろう？ それはみんなが知っている化石とでき方が似ているからなんだ。化石燃料は長い時間、熱や大きな力を受けてできるんだけど、陸にいた植物が元だと石炭になって、海にいるプランクトンや藻が元だと石油になるんだ。

これらの化石燃料は私たちの身近な場所でエネルギーや原料として使われているんだ。例えば、車や飛行機などを動かす燃料だったり、プラスチックを作ることもできるんだ。他には、日本では火力発電で多くの電気を作っているけど、その時の燃料として石炭や石油を使っているんだ。



化石燃料が便利なことは分かったと思うけど、実はこれを使うことが今、問題になってきているんだ。その理由は地球温暖化の原因である「二酸化炭素」が出てしまうことなんだ。最近「カーボンニュートラル」といって二酸化炭素を出さないようにしようとしているんだ。そのために太陽光や風力などの自然の力を使った発電を増やしたりして、化石燃料をなるべく使わないようにする取り組みが増えてきているんだ。

環境ミュージアムには地球温暖化対策やカーボンニュートラルなどについてのヒントが展示されているからぜひ、見に来てね♪

### 保護者さま向けコラム ～二酸化炭素の排出量、実質ゼロを目指して～

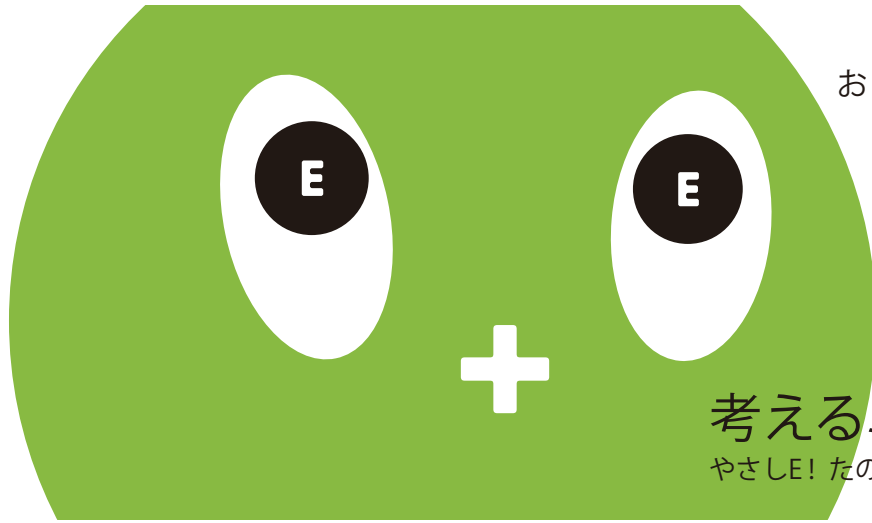
現在、日本では化石燃料である石油や石炭、天然ガスなどは電力生産の大部分を占める火力発電で使われています。また、工業生産や物の運搬においてもこれらは消費されています。しかし、化石燃料を使用することは地球温暖化の原因の一つである、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を生み出しているのです。

昨今、「カーボンニュートラル」や「ゼロカーボン」といった言葉をよく耳にするとお思います。この「カーボン」とは炭素、いわゆる二酸化炭素のことで、それを「ニュートラル(中立)」にする、つまり他で吸収などをして排出量を実質ゼロにすることを目指します。

北九州市ではこの「カーボンニュートラル」に向けて、太陽光や風力といった再生可能エネルギーによる発電の導入やごみの減量、水素を活用した社会への取り組みなどを行っています。環境ミュージアムではそれらの取り組みについても展示していますので、ぜひ遊びにいらしてください。

# 20周年記念企画 「+E プロジェクト」

月替わりテーマと環境との関わりの展示やイベントを開催します！！



おかげさまで20周年

考えるミュージアム  
やさしE! たのしE! みんなのみらE!

## 「食 × SDGs」企画展～第3話 環境にやさしい食品選びを考える～

食べ物の産地や作り方によって  
環境への影響が違うんだって!



普段の買い物で見るポイントが  
ちょっとだけ変わるかも

2022年11月20日までやってるよ

## 今後の予定

☆イベント☆

お手軽工作

11月「まつぼっくりツリー」

12月「ねんどで干支(卯)」

1月「ミニあずきカイロ」



11/26<sup>土</sup>

# 開館20周年記念イベント

無料のエコ工作ができるよ！！

ていたんにも会えるよ！！



ホームページ

※中止・変更になる場合がございます。

最新情報はHP等でご確認ください。



Instagram



Facebook

おかげさまで20周年 ●開館時間 ●9:00-17:00 (入館は16:30まで) ●休館日●月曜日 (月曜が祝日の場合は火曜日)

北九州市 環境 ●住所●北九州市八幡東区東田2-2-6 ●TEL●093-663-6751

ミュージアム ●交通アクセス●JR鹿兒島本線「スペースワールド駅」下車、徒歩約5分

西鉄バス「八幡東区役所」、「中央2丁目」下車、徒歩約10分 西鉄バス「東田大通入口」下車、徒歩約5分

KITAKYUSHU ENVIRONMENT MUSEUM 北九州都市高速大谷IC、枝光ICより約5分 ※いのちのたび博物館前の市営駐車場のご利用を。